

## 広島県校友会 第81回定期総会開催

平成28年5月29日（日）広島県歯科医師会館6階「ハーモニーホール」にて、表記が開催されました。総会に先立ち、午後1時30分より西村正美校友会本部副会長（78回）・参議院議員の挨拶と校友会本部報告、時局講演が行われました。午後2時20分より椿田直也専務理事（67回）の司会進行により、まず森田行雄副会長（65回）の開会の辞に引き続き、物故会員への黙祷が行われました。議長に大出和宏会員（73回）、副議長に郷田浩会員（74回）を選出し、議事に移りました。

### ◆会長挨拶

日曜というお休みでしかも雨で足元のお悪い中、多数の会員においでいただきありがとうございます。思い出づくりに今年限りの現在地の会館での総会となりました。そして来年は新会館での開催を予

定しております。今、全国に目を向けますと、本学校友会員が日本の歯科界4大法人（日本歯科医師会、日本歯科医師連盟、日本歯科医学会、日本学校歯科医会）すべての会長を始めとしていろいろな分野で活躍をしておられ、誠に誇らしい限りです。なお、すでにお知らせが届きご存じのことと思いますが、10月に行われる本学創立110周年記念式典へのご出席をお願いいたします。最後に在校生の広島県人会が再発足したことをお伝えしてご挨拶とさせていただきます。

— 西村好一会長（63回） —

### ◆報告事項

その1）校友会評議員会報告を西村好一校友会本部評議員が行い、その2）歯学会評議員会報告を黒瀬 濟 歯学会評議員（72回）と続き、さらに、そ





報告・講演される西村正美校友会本部副会長

の3) 庶務報告を椿田専務理事が、その4) 平成27年度一般会計中間報告を新見通敏会計理事(70回)、そして監査報告を高森 晃 監事(57回)が、その5) 平成27年度共済積立金中間報告を再び新見理事が行い、監査報告を小島 隆 監事(69回)が行いました。なお、6) その他の案件はありませんでした。

会員より「本部功労金」について質問があり、椿田専務理事が解説しました。

## ◆ 議事事項

第1号議案の平成26年度一般会計決算の承認を求める件(監査報告)は原案通り承認され、第2号議案の平成26年度共済積立金決算の承認を求める件(監査報告)も原案通り承認されました。引き続き、第3号議案の平成28年度事業計画及び一般会計予算案の承認を求める件も原案通り承認されました。第4号議案の負担金に関する件として、校友会会計状況の改善を図るために従来の「対策費」を廃止し、「一般会計補填費」を新設する。

この「一般会計補填費」は「対策費」と同様、全会員から徴収することが原則で、「一般会計補填費」は一般会計に組み入れて、会員に開示される。従前の対策費は非公開であった点と異なる。なお、「一般会計補填費」は必要に応じ、総会の承認を得て徴収する。これはこれまでの対策費と同じである。とりあえず平成28年度から3年間徴収し、1年目7,000円、2年目、3年目5,000円とする。(1年目は、一部、前回総会で承認された80周年記念事業の費用に



講演中の内川喜盛教授

充てるため7,000円とする)。なお、将来は校友会年会費の値上げの可能性も視野に入れるという内容で承認されました。続いて、第5号議案の平成28年度会費の徴収方法に関する件については、8月末に広島県歯科医師会口座より引き落とし(口座の無い会員は振込み)という内容で承認され、第6号議案その他の案件はありませんでした。

最後に甲野峰基副会長(66回)の閉会の辞で総会を終了しました。

## ◆ 学術研修会

講師に内川喜盛附属病院小児歯科教授(74回)を迎え、「カリオロジー最前線『初期う蝕の診断とマネジメント』』という演題で、黒瀬学術理事を座長に約2時間講演が行われました。講演後の質疑応答では会員より質問が相次ぎ、盛り上がり満ちた研修会となりました。

## ◆ 懇親会

記念写真撮影後、中川 淳 福祉理事(69回)の司会進行で懇親会が開催されました。郷田君の力みなぎるリードでの校歌斉唱に続いて、鍋島耕二広島市支部長(67回)の乾杯の音頭で懇親会が開催されました。荒川信介広島県歯科医師会会長、三反田 孝同専務理事と内川教授を来賓を迎えて、先輩後輩が膝をつき合わせ約2時間談笑が続きました。なお、閉会の辞は甲野峰基副会長(66回)が担当しました。

(山田英太郎・72回記)